

案件 No.  
23

和歌山県  
かつらぎ町



令和 2 年  
▼  
令和 4 年

0.04  
ha



- 稲 WCS を栽培。裏作としてイタリアンライグラスを作付。
- 収穫後、ラップサイレージとして調整して給与。
- 黒毛和種の繁殖・肥育経営。
- 標高 500m、年平均気温 15℃程度の温暖地。

R2.3. 上旬  
[初動調査]

- 稲 WCS 及び裏作のイタリアンライグラスはどちらも初期生育が悪く、収量が少なかった。
- 令和元年度は、堆肥を多く散布したおかげか生育が良く十分な収穫量となった。(堆肥が散布できなかった場合は、生育が悪く低収量だった。)
- 秋の播種に向けて、牛糞堆肥や肥料を計画的に散布する方針。



R2.5 中旬  
[堆肥散布]

- 牛糞堆肥を散布。

R2.8 中旬  
[除草]

- 刈取による除草を実施。(農薬は使用せず。)

R2.9 下旬  
[現地調査]

- 水はけは非常に悪い。足を踏み入ると 1cm 程度沈むほど。
- イヌビエが繁茂。
- 耐湿性が強いとされるイタリアンライグラスの品種を複数作付けして比較することに。
- 播種に向けて、具体的な方針を確認。
  - ✓ 2 区画に分けて、【A】イタリアンライグラス「アキアオバ3」、【B】「はたあおば」を播種。
  - ✓ 播種量は 3kg/10a で。

## R2.10

[耕起]

[施肥]

- 2 回ほど耕起を実施（上旬と下旬）。
- 高度化成肥料を 30kg/10a で散布。

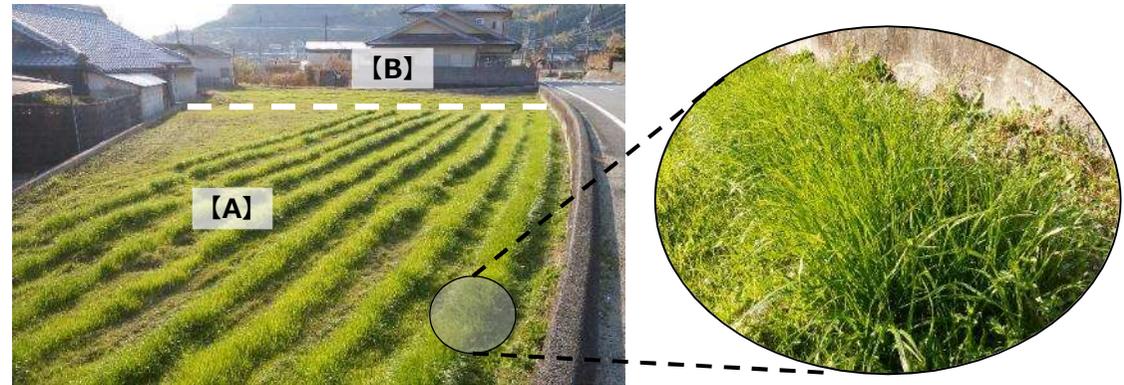
## R2.11 上旬

[播種]

- 手播きで条播（条間は 30cm 程度）。播種後すぐに転圧。
- 途中で種子が不足したため、予定面積 8a のうち実際の播種面積は 7a となった。
- 1 品種 3.5a で 1.5 k g を播種。

## R2.12 上旬

- 播種後 1 か月経過。
  - 播種量が多いところは、生育旺盛。
- 【A】 イタリアンライグラス「アキアオバ3」の草丈は 20～40cm。



## R3.3 上旬

### 【A】

- ✓ 播種できなかった箇所に雑草（ナズナ）が発生。
- ✓ 草丈は 30～50cm。

### 【B】

- ✓ 【A】と比較して水はけが悪く、生育も悪い。
- ✓ 水田の位置が低いため、周囲の水田や道路から水が流れてくるとのこと。
- ✓ 草丈は 10～30cm。



### R3.4 中旬

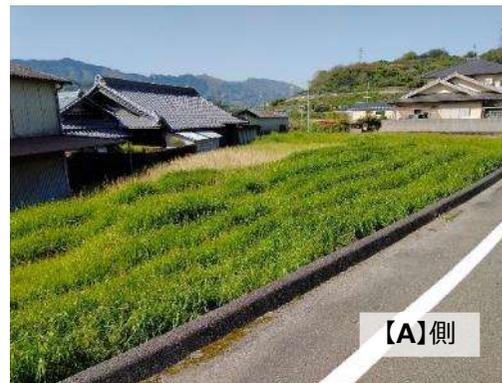
- 全体的に雑草がちらほら。
- 出穂が始まっているので、数日後に収穫予定。

#### 【A】

- ✓ 播種できなかった箇所には、さらに雑草が繁茂。
- ✓ 草丈は 70～90cm。
- ✓ 一部出穂。

#### 【B】

- ✓ 継続的な晴天と周囲の水田がまだ入水時期ではないことから、ほ場の状態が改善傾向に。
- ✓ 依然として生育が遅い。



### R3.5 上旬

#### [1 番草収穫]

- 【A】より 1 番草の収穫を実施。
- 1 ロール当たり 30kg 程度。20 個のロールを収穫（約 600kg）。
- 刈取後、ほ場で約 1 日間乾燥させた後にロールにしてラッピング。
- 55～60 日間発酵期間を経て給与。乳酸発酵の良い香り。嗜好性も良し。

#### 【A】

- ✓ 刈取時の草丈は 80～100cm。
- ✓ 12 個のロールを収穫（約 360kg）。

#### 【B】

- ✓ 刈取時の草丈は 60～80cm。
- ✓ 8 個のロールを収穫(約 240kg)。



### R3.5 中旬

[施肥]

- 高度化成肥料を 30kg/10a で散布。

### R3.7 上旬

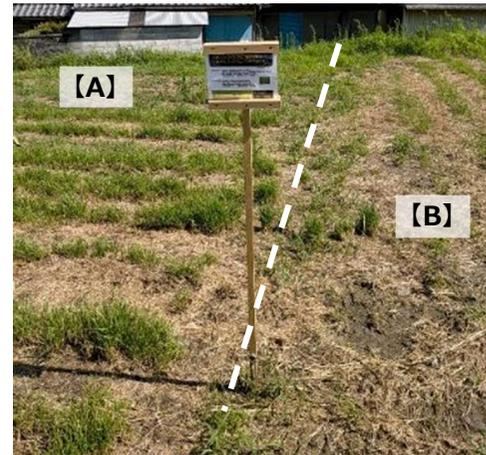
[2 番草収穫]

- 2 番草の収穫を実施。
- 天候が悪く、刈取後は場で約 3 日間乾燥させた後にラップサイレージ。
- 8 個のロールを収穫 (約 240kg)。
- 【A】 6 個のロールを収穫 (約 180kg)。
- 【B】 2 個のロールを収穫 (約 60kg)。

### R3.7 中旬

[現地講習会]  
[現地確認]

- 現地講習会及び現地調査を実施。
  - 実証展示に興味がある近隣の農家さんに対して、実証展示についての説明。
  - 実証展示ほを設置した経緯とこれまでの作業内容を説明。
  - 2 番草収穫直後のため、植生調査は断念。
- 【A】
- ✓ 3 番草が生育旺盛。
- 【B】
- ✓ イタリアンライグラスの株が全体的に減少した様子。
  - ✓ 3 番草もあまり見込めない。
- 
- 品種を比較した結果、イタリアンライグラス「アキアオバ3」の方が生育が良好という結果に。
  - 結果を踏まえて、10 月の播種は、イタリアンライグラス「アキアオバ3」を利用。



### R3.9 上旬

▽

#### R3.10

[3 番草収穫]  
[掃除刈り]  
[堆肥散布]

- 【A】にて 3 番草を収穫（【B】では収穫できず）。
- 10 月の播種に向けて、現存のイタリアンライグラスを掃除刈り
- 堆肥を全面に約 2 t 散布。
- 雑草（エノコログサ、イヌビエ、クサネム）が周辺に繁茂。



### R3.11 上旬

[播種]

- 当初の予定より遅れて播種。今回は全面に播種できるように散粒機を使用。
- 播種量は 3kg/10a で設定。8a あたり 4kg を播種。

### R4.7 上旬

[1 番草収穫]

- 1 番草の収穫を実施。
- 乾草として給与。
- 牛舎作業の繁忙期と重なり、適期（5 月上旬頃）から、だいぶ遅れて収穫した様子。
- 登熟個体がちらほら。



### R4.7 下旬

[現地確認]

- 種子の登熟が進んでからの収穫となった模様。
- 播種直後は雑草が優勢であったが、1 月頃にはイタリアンライグラスが優勢になり、雑草が見当たらなくなったとのこと。
- 嗜好性はあまり良くない。（収穫適期を過ぎていたことが原因か）

